

平成 28 年度 郡市医師会特定健診・特定保健指導 担当理事及び関係者合同会議

と き 平成 28 年 9 月 29 日 (木) 15:00 ~ 16:00

ところ 山口県医師会 6 階会議室

[報告 : 常任理事 藤本 俊文]

開会挨拶

河村会長 この特定健診・特定保健指導は制度が始まって今年で 9 年目となるが山口県の受診率は全国的に見ても低く、これを検証していかなければならない。ご出席の担当理事の先生方、市町の担当者の方から、活発にご議論いただければと思う。本日はよろしくお願ひ申し上げます。

協議事項

1. 平成 27 年度の実施結果について

国保連合会 特定健診については、平成 26 年度の県内国保受診率は 24.4%であった。これは全都道府県の中で 46 番目の数値になっており、最

下位の広島県との差は 0.3%を切っている状況にある。27 年度の県内国保保険者の受診率は 25.6%、医師国保を除く市町村国保保険者のみでは 25.4%となっており、26 年度の受診率と比較すると、それぞれ 1.2%上昇している。25 年度から 26 年度の伸び率が 1.4%であったので、伸び率は下がっているが、20 年度から 25 年度の伸び率は毎年 1%に満たない状況であったので、この 2 年間の 1.4%、1.2%という数字は保険者の取組みの成果である。ただ、最下位の広島県との差が年々縮まっている状況であるので、国保保険者の受診率が全国最下位になることが危惧される。保険者ごとに見ると、27 年度の国保保険者

資料 1 平成 27 年度 特定健診対象者数等 全保険者集計情報

山口県国民健康保険団体連合会

保険者番号	保険者名	特定健診					特定保健指導 (積極的支援)							特定保健指導 (動機付け支援)					
		平成 27 年度		平成 26 年度		平成 25 年度	平成 27 年度		平成 26 年度		平成 25 年度			平成 27 年度		平成 26 年度		平成 25 年度	
		対象者数	受診者数	受診率	受診率	受診率	対象者数	利用者数	終了者数	終了率	終了率	終了率	対象者数	利用者数	終了者数	終了率	終了率	終了率	
00350017	下 関 市	47,182	8,447	17.9%	17.1%	16.6%	159	15	12	7.5%	7.4%	4.0%	857	55	43	5.0%	5.4%	6.8%	
00350025	宇 部 市	28,111	6,886	24.5%	22.0%	20.4%	120	6	2	1.7%	4.6%	0.0%	569	111	81	14.2%	15.4%	19.8%	
00350033	山 口 市	29,157	7,381	25.3%	21.9%	20.3%	118	16	12	10.2%	4.6%	6.2%	627	96	45	7.2%	9.5%	10.2%	
00350066	防 府 市	19,354	5,681	29.4%	28.9%	29.0%	111	12	4	3.6%	2.1%	0.0%	529	69	52	9.8%	6.3%	4.2%	
00350074	下 松 市	9,098	2,446	26.9%	27.6%	27.7%	30	4	6	20.0%	25.0%	20.7%	206	48	62	30.1%	27.3%	22.6%	
00350082	岩 国 市	26,485	6,120	23.1%	21.9%	19.3%	126	15	16	12.7%	14.6%	9.5%	464	104	110	23.7%	19.8%	24.6%	
00350090	山陽小野田市	10,498	3,879	36.9%	35.6%	34.4%	62	6	6	9.7%	26.6%	10.0%	293	63	51	17.4%	21.9%	17.3%	
00350108	光 市	10,376	3,140	30.3%	29.9%	29.0%	36	11	9	25.0%	12.1%	20.0%	258	45	56	21.7%	30.6%	30.5%	
00350124	柳 井 市	6,702	1,344	20.1%	18.8%	18.5%	35	4	6	17.1%	17.6%	26.8%	129	44	37	28.7%	16.8%	26.4%	
00350132	美 祇 市	4,822	1,635	33.9%	35.6%	34.2%	36	1	0	0.0%	15.8%	7.1%	124	18	20	16.1%	20.3%	18.4%	
00350695	周 南 市	25,879	8,114	31.4%	30.7%	26.5%	148	43	17	11.5%	21.0%	27.4%	615	292	287	46.7%	43.2%	62.5%	
00350603	萩 市	10,853	2,681	24.7%	25.3%	24.5%	56	12	23	41.1%	3.5%	18.4%	225	56	57	25.3%	28.6%	31.6%	
00350611	長 門 市	7,668	1,938	25.3%	22.2%	21.5%	45	17	14	31.1%	5.8%	7.8%	161	63	68	42.2%	4.1%	23.4%	
	小計 (市)	236,185	59,692	25.3%	24.0%	22.6%	1,082	162	127	11.7%	10.2%	10.7%	5,057	1,064	969	19.2%	18.4%	21.6%	
00350157	周防大島町	4,635	1,185	25.6%	24.4%	23.5%	29	8	6	20.7%	29.4%	22.2%	82	21	21	25.6%	25.3%	42.5%	
00350199	和 木 町	953	364	38.2%	35.4%	35.3%	11	4	0	0.0%	18.2%	0.0%	32	6	6	18.8%	30.6%	43.8%	
00350280	上 関 町	827	152	18.4%	20.3%	20.8%	7	1	1	14.3%	16.7%	25.0%	20	5	5	25.0%	9.1%	6.7%	
00350306	田布旗町	3,145	827	26.3%	28.0%	26.3%	8	2	4	50.0%	0.0%	20.0%	65	9	13	20.0%	25.0%	7.8%	
00350314	平生町	2,381	584	24.5%	23.7%	24.0%	18	4	1	5.6%	11.1%	10.0%	56	9	6	10.7%	13.7%	25.6%	
00350520	阿武町	885	326	36.8%	34.1%	34.5%	6	1	1	16.7%	33.3%	8.3%	34	14	15	44.1%	72.2%	54.8%	
	小計 (町)	12,826	3,438	26.8%	26.4%	25.7%	79	20	13	16.5%	18.3%	16.5%	289	64	66	22.8%	25.5%	29.5%	
00353029	医師国保	2,626	1,323	50.4%	49.5%	48.9%	36	1	1	2.8%	6.3%	2.2%	84	4	5	6.0%	8.2%	6.2%	
	小計 (町・組合)	15,452	4,761	30.8%	30.3%	29.6%	115	21	14	12.2%	13.0%	11.3%	373	68	71	19.0%	22.0%	24.1%	
	合計 (市町)	249,011	63,130	25.4%	24.2%	22.8%	1,161	182	140	12.1%	10.6%	11.0%	5,346	1,128	1,035	19.4%	18.8%	22.0%	
	合計 (組合含む)	251,637	64,453	25.6%	24.4%	23.0%	1,197	183	141	11.8%	10.5%	10.7%	5,430	1,132	1,040	19.2%	18.6%	21.8%	

* 当資料は、特定健診・特定保健指導実施結果集計表 (平成 27 年度 : 法定報告分) から作成しています。

で最も高かった受診率は 50.4%、最も低かった受診率は 17.9%となっている。市で最も高かった受診率は 36.9%、町で最も高かった受診率は 38.2%であった。保険者別でみると、26 年度と比較して 15 保険者で受診率が上昇しており、5 保険者で受診率が下降している。特に 2%以上増加した保険者は、26 年度は 2 保険者だったが 27 年度は 5 保険者となっており、最も増加した保険者で 3.4%増加している。市町の国保保険者での保険者間の較差は、市は 19%で 26 年度か

ら 5%拡大、町は 19.8%で 4.7%拡大している。

特定保健指導の積極的支援については、国保保険者の終了率は 11.8%で、26 年度と比較して 1.3%上昇しており、最も高かった終了率は 50.0%、最も低かった終了率は 0% (2 保険者)となっている。

動機付け支援については、終了率は 19.2%で 0.6%上昇しており、最も高かった終了率は 46.7%となっている。26 年度と比較して 27 年度の終了率が最も向上した保険者は 38.1%上昇

出席者

郡市担当理事

大島郡 嶋元 徹
 玖 珂 山下 秀治
 熊毛郡 曾田 貴子
 吉 南 嘉村 哲郎
 厚狭郡 吉武 正男
 美祢郡 吉崎 美樹
 下関市 綾目 秀夫
 宇部市 内田 悦慈
 山口市 奥田 道有
 萩 市 宮内 嘉明
 徳 山 藤嶋 浩
 防 府 岡澤 正
 下 松 澤 公成
 小野田 白澤 宏幸
 光 市 井上 祐介
 柳 井 松井 則親
 長門市 吉村 晃
 美祢市 白井 文夫

山口県医師会

会 長 河村 康明
 常任理事 藤本 俊文
 理 事 香田 和宏

山口県国民健康保険団体連合会

保健事業課 主査 重富 知巳
 保健事業課 主任 藤田 勤

社会保険診療報酬支払基金山口支部

管理課 副長 小関 秀典
 管理課 班長 杉山 誠

全国健康保険協会山口支部

保健グループ 統括リーダー 土田 真平

山口県後期高齢者医療広域連合

業務課 保健事業推進係長 須子幸一郎
 業務課 保健事業推進係主任 岡 陽介

市町

下関市	保険年金課	課長補佐	岡原 正行
宇部市	保険年金課	保険管理係長	玉泉 信寛
山口市	保険年金課	主任主事	西本 良子
防府市	保険年金課	国保医療係係長	安村 良輔
下松市	保険年金課	主査	村上 直子
岩国市	健康推進課	健診班長	藤井 俊英
山陽小野田市	国保年金課	特定健診係係長	岡崎さゆり
柳井市	市民生活課	課長補佐	石岡 雅朗
美祢市	市民課	課長補佐	田中 俊幸
周南市	保険年金課	管理給付担当係長	石田 泰規
萩 市	市民課	保険給付係長	野村 理
長門市	保険課	主任	岡本有加里
周防大島町	健康増進課	主事	魚原 幸嗣
田布施町	健康保険課		増原規美子
平生町	町民課	主事	村竹 章吾

している。

国保連合会としても、受診率向上に寄与できるように保険者のニーズに応じた支援を行っていきたい。なお、今後、国保保険者に対して取組みの意向調査等を予定している。

支払基金 平成 27 年度は合計で 3,988 機関から 19,319 件の請求があった。なお、特定保健指導は 145 機関から 325 件の請求があった。26 年度と比較すると、請求機関数は 98.2%、請求件数は 116.4%という状況であり、機関数はわずかに減少しているが、請求件数は増加している。28 年 8 月受付までの数字では、前年度と比較し請求機関数は 1,158 機関に対し 1,091 機関と 5.8%減少、請求件数は 4,609 件に対し 3,217 件と 30.2%の減少となっている。

なお、請求データの誤り事例で、代表的なものは次のとおりである。

(1) 窓口負担金額（基本的な健診）の誤り

- ・健診機関で誤った窓口負担金額を入力又は記載して請求

(2) 契約単価の誤り

- ・健診機関で複数の契約があり、誤って高額の契約金額を入力又は記載して請求

(3) 受診券及び利用券整理番号の不備

- ・健診機関で誤った保険者番号・受診券番号を入力又は記載して請求
- ・保険者において発行した受診券等の支払基金への情報登録の失念

(4) 詳細な健診の誤り

- ・詳細な健診分の金額を追加健診又は人間ドックの項目で入力又は記載して請求

協会けんぽ 特定健診の対象者は 161,271 人で、35 歳以上を対象に行っている生活習慣病予防健診のうち、40 歳以上の方で実施した人数は 76,797 人（実施率 47.6%）、事業者健診は 12,671 人（同 7.9%）で、全体の実施率は 55.5%となった。被扶養者に対する実施率は 25.1%となり、平成 27 年度の実施率の伸びは全国的に見てもトップ 3 に入る形で伸びている。

特定保健指導については、被保険者は協会けんぽの実施分と外部委託による実施分とで分けている。外部委託実施分は、生活習慣病予防健診の委託機関で原則、当日健診後に有所見者に対する保健指導を行っており、こちらの実施率は 16.8%、被扶養者に対する実施率は 3.9%となっている。

広域連合 平成 27 年度の実診率は 19.3%となり、26 年度の 18.9%に比べ 0.4%上昇となった。

資料 2：平成 27 年度市町別健康診査受診率一覧（月別）

	受診率															平成 27 年 4 月 1 日の 被保険者数	平成 28 年 3 月までの 受診者数	除外者数	除外後 受診率
	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月 (1)	3 月 (2)	3 月 (3)					
広域全体	0.0	0.2	0.7	2.6	5.7	7.4	9.0	10.8	12.5	13.7	14.4	15.2	16.1	16.6	226,340	37,564	31,454	19.3	
下関市	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2	3.5	4.7	6.1	7.3	8.1	8.6	9.3	11.1	11.1	44,656	4,951	7,028	13.2	
宇部市	0.0	1.5	3.9	6.2	8.6	10.0	11.4	13.0	14.3	15.6	16.3	16.7	17.2	17.5	24,770	4,337	3,655	20.5	
山口市	0.0	0.0	0.0	1.4	3.9	5.4	6.6	8.1	9.7	10.8	11.4	11.9	12.6	13.3	26,745	3,549	3,408	15.2	
萩市	0.0	0.0	0.1	2.6	7.6	9.1	10.8	12.6	14.0	15.7	16.4	16.6	17.0	18.3	10,765	1,965	646	19.4	
防府市	0.0	0.0	0.2	1.7	5.6	8.1	9.9	11.9	14.3	16.0	17.0	17.4	18.0	19.0	16,681	3,164	1,630	21.0	
下松市	0.0	0.1	1.4	4.8	8.1	10.0	11.7	15.4	18.6	20.6	21.9	23.1	24.6	25.6	7,297	1,869	871	29.1	
岩国市	0.0	0.1	0.3	2.9	6.3	8.5	10.5	12.8	14.9	16.2	17.0	18.2	19.6	20.3	23,909	4,844	3,358	23.6	
光市	0.0	0.0	0.5	2.9	6.9	9.7	13.0	16.4	19.7	21.9	22.8	23.7	25.1	25.9	7,787	2,019	854	29.1	
長門市	0.0	0.1	1.4	2.9	4.7	5.0	5.6	6.1	6.4	6.7	6.8	7.2	7.3	7.4	7,696	566	1,593	9.3	
柳井市	0.0	0.1	0.1	1.4	3.9	5.4	6.3	7.2	8.3	9.3	9.8	10.4	11.2	12.3	6,362	785	1,124	15.0	
美祿市	0.0	0.0	0.8	7.5	10.8	13.5	14.9	16.2	17.1	18.8	19.3	19.8	20.3	20.6	5,395	1,110	1,042	25.5	
周南市	0.0	0.0	0.4	4.0	7.6	9.6	11.7	14.2	16.6	17.9	18.8	20.1	21.1	21.2	21,099	4,469	1,880	23.3	
山陽小野田市	0.0	0.0	0.4	2.0	6.8	9.9	12.6	15.5	18.0	20.2	21.0	21.7	22.2	22.5	10,017	2,255	1,736	27.2	
周防大島町	0.0	0.0	0.4	1.9	3.4	4.2	4.8	5.6	6.4	6.8	7.1	7.8	8.6	9.0	5,432	491	1,063	11.2	
和木町	0.0	0.0	0.0	0.0	19.4	20.4	20.6	21.4	21.5	21.7	21.7	21.8	22.1	22.2	854	190	142	26.7	
上関町	0.0	0.0	0.0	8.6	8.6	8.6	8.6	8.8	8.9	9.0	9.2	9.2	9.2	9.2	1,073	99	135	10.6	
田布施町	0.0	0.0	0.0	2.9	6.0	7.3	8.3	9.3	11.8	13.5	14.0	14.8	16.1	16.5	2,475	408	533	21.0	
平生町	0.0	0.0	0.4	3.7	4.8	6.2	7.6	9.2	11.1	12.7	13.3	14.5	15.3	15.7	2,269	357	461	19.7	
阿武町	0.0	0.0	2.3	8.0	9.6	9.8	10.8	11.0	11.9	12.6	12.9	12.9	12.9	12.9	1,058	136	295	17.8	

受診者数は 37,564 人、26 年度比で 809 人の増加となっている。受診率向上のための取組みとして、受診勧奨ポスターを作成し、健診実施機関、各市町、老人クラブ連合会を通じて各地域の老人クラブに配布している。また、後期高齢者医療制度の周知パンフレットにも健康診査の概要を掲載し、周知広報に努めた。27 年度は 26 年に引き続き健診未受診者に対して、はがきによる受診勧奨を行ったが、よりよい効果が出るように勧奨対

象者を抽出した。このような受診勧奨対策により受診率は 26 年度比では増加したが、まだまだ高いと言える数値ではないため、本広域連合としては今後も受診率、受診者数が増加するよう健康診査事業の推進に取り組んでいく。

2. 平成 28 年度の実施状況について

28 年度の実施状況について、各保険者から次のとおり報告があった。

保険者	平成 28 年度実施状況
協会けんぽ	<p>①特定健診 《被保険者》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣病予防健診実施機関の拡大（現在、55 機関） ・健診枠不足地域での会場健診の実施 ・事業者健診データ取得の推進（事業所訪問、県、労働局との三者連名による提供依頼文書発送、長門市においては包括的協定に基づき、長門市長との四者連名での文書を発送） ・健診機関の健診受診勧奨業務委託の拡大 <p>《被扶養者》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町のがん検診との同時実施の拡大（9 市町と協働実施） ・協会けんぽ主催の集団健診の実施（30 会場において実施予定） <p>②特定保健指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健指導（被保険者）の外部委託の拡大 ・若年肥満者を対象にした健康づくり（IT 活用） ・事業所における集団学習の推進 （生活習慣病予防、減塩、受動喫煙防止、メンタルヘルス対策等） ・事業所における集団健診実施時（結果に基づく後日を含む）の保健指導 ・被扶養者に対する保健指導（会場健診当日の保健指導等） ・未治療者に対する受診勧奨 ・健康づくりイベントにおける健康教育・健康相談の実施
後期高齢者医療広域連合	<ul style="list-style-type: none"> ・8 月請求分までの受診状況は受診率、受診者数ともに昨年度を下回るペースで推移 ・被保険者からの問い合わせや受診の案内の際に活用していただけるよう、健康診査の概要や受診結果の見方、予備の質問票等を取りまとめた資料を 3 月に各健診実施機関へ送付 ・28 年度からの新たな取組みとして、健診イベント等でのポケットティッシュ配布による PR 活動など、健診の周知に力を入れていく

保険者	平成 28 年度実施状況
下関市	<ul style="list-style-type: none"> ・個別健診（160 機関、H28. 5. 25～H29. 3. 25） ・集団健診（5 か所：菊川・豊田・豊北・豊浦・彦島地区でがん検診と同日実施） ・セット検診（特定+がん検診、総合病院 6 機関、9 月～） ・自己負担額を 1,000 円に減額 ・受診券送付時に特定健診のパンフレット同封 ・特定健診のパンフレットに記載の実施医療機関一覧表にがん検診実施可能な医療機関を併記（H23 年度～） ・関係機関、銀行・JA・スーパー等へ PR ポスター、チラシを配布 ・未受診者へ受診勧奨はがき送付（11 月） ・ふくふく健康チャレンジ 2016 にて PR（衛生部門が主催） ・医療費通知で受診啓発 ・市報、ラジオ、テレビ等で周知、啓発 ・特定健診啓発横断幕の設置（2 か所）
宇部市	<p>【新規の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集団健診の実施回数の増加（10 回→18 回） ・民間企業と連携した集団健診の実施 ・コールセンターによる受診勧奨（40、50 歳代） ・受診勧奨のポスター掲示
山口市	<ul style="list-style-type: none"> ・貧血検査・心電図検査を必須項目とし、新たに血清アルブミン・血清クレアチニン検査を追加（25 年度～） ・集団検診をがん検診と同時に実施（24 年度～、今年度は 7 日間） ・未受診者に勧奨ハガキを送付（23 年度～、今年度は送付対象を拡大） ・アンケートの実施（28 年度） ・受診啓発用のポロシャツを作成し、執務中に着用（25 年度～） ・節目年齢受診者に受診費用同等額の商品券を送付（27 年度～） ・特定健診啓発グッズを秋のイベント又は窓口に設置（各地域交流センター…21 か所、各総合支所…5 か所）（27 年度～） ・新山口駅南北自由通路のデジタルサイネージ（静止画）にて特定健診の PR（28 年度～）
萩市	<ul style="list-style-type: none"> ・市報、パンフレット、ケーブルテレビ等広報 ・新規国保加入者への説明 ・未受診者勧奨（40～50 歳、60～65 歳） 9 月末実施 ・未受診者勧奨（受診率が低い地区への受診勧奨とアンケート実施） 5 月末実施 ・当年度 40 歳到達者を対象に無料の簡易人間ドックを実施 ・集団健診の休日実施の追加（12 月中旬） ・ポイント付与 <p>特定健診を受診したことなどによりポイントが付き、ポイントが貯まったら協力店で利用できる「萩にゃん。健康チャレンジ！」を実施</p>

保険者	平成 28 年度実施状況
防府市	<ul style="list-style-type: none"> ・ 28 年度より、受診時の窓口負担を 1,000 円から 500 円に減額 ・ 例年同様、ポスター等の広報活動や利用勧奨を実施 ・ 27 年に引き続き、保健師（臨時職員）による保健指導未利用者への利用勧奨を実施
下松市	<ul style="list-style-type: none"> ・ 未受診者への受診勧奨はがきの送付（11 月、1 月上旬） ・ 集団健診をがん検診と同時に実施（年 3 回） ・ 集団健診（サンデー健診）を 2 月に実施 ・ ケンシンキャラクターによる PR ・ 個別健診の自己負担金の値下げ（1,500 円→1,000 円） ・ 平成 25～29 年度までの間に 3 回以上、下松市の特定健診を受診した人に記念品を贈呈
岩国市	<p>特定健診</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 集団健診の休日実施や各種がん検診と同時に受診できる会場設定等、受けやすい体制づくりを整備 ・ タイプ別の未受診者勧奨通知を送付（12 月） ・ 新規国保加入者に対して、受診勧奨チラシを配布 ・ 27 年度新規国保加入者で未受診者に対し、電話での受診勧奨を実施 <p>特定保健指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特定保健指導の該当者に対して、電話及び訪問による利用勧奨を実施 ・ 方法、場所など対象者のニーズに合わせた特定保健指導の実施（集団、個別） ・ 健診結果説明会の実施（5 会場）
光市	<p>1 特定健診</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 28 年度の受診率向上に向けた取り組み <ul style="list-style-type: none"> (1) 集団健診の実施（がん検診と特定健診の同時実施） (2) 自己負担額無料化の実施（27 年度保険診療のない世帯） (3) 未受診者勧奨の強化 <ul style="list-style-type: none"> ア 未受診者すべてに郵送による受診勧奨（年齢に合わせた勧奨文 2 種） イ 集団健診（がん検診と同時実施） ウ 集団・日曜健診の実施（イベント開催に合わせて実施） エ 健康イベントでの啓発活動 (4) ポスター掲示による啓発活動 <ul style="list-style-type: none"> （公共機関、スーパー、コンビニ、小売商店、銀行、郵便局、病院等、約 150 か所） <p>2 特定保健指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 電話勧奨、訪問勧奨の実施 <p>引き続き、動機付け支援対象者には電話勧奨を、積極的支援対象者には訪問勧奨を実施</p>

保険者	平成 28 年度実施状況
長門市	<ul style="list-style-type: none"> 市報、ケーブルテレビでの啓発 ポスター掲示 国保保険料納付書の送付の際、受診勧奨チラシ同封 集団健診・休日健診の実施 集団健診実施前に、受診率の低い地区へ電話勧奨 10 月初旬：未受診者へ受診勧奨ハガキ送付 10 月下旬：未受診者への電話勧奨
柳井市	<ul style="list-style-type: none"> 節目年齢（40、45、50、55、60 歳に 65 歳を追加）の自己負担額 500 円 かかりつけ医からの検査結果情報提供事業を医師会と契約（情報提供料 1 件当たり 2,160 円） 10 月上旬に過去 3 年間未受診者に勧奨ハガキの送付
美祢市	<ul style="list-style-type: none"> 受診率向上に向けた新たな取り組みとして、特定健診未受診者への受診勧奨を、過去受診歴、年齢、性別ごとに分けた勧奨文の送付
周南市	<ul style="list-style-type: none"> 特定健診・がん検診一体型受診券送付（5 月） がん・特定健診周知冊子「けんしんガイド」の全戸配布（6 月） がん検診と同時実施で集団検診実施（7～10 月の休日を含め年 9 回） 未受診者に受診勧奨通知ハガキ発送（11 月） ケーブルテレビ、イベント、広報、出前トークなどによる周知啓発活動
山陽小野田市	<ul style="list-style-type: none"> 6 月、7 月に集団健診を実施（がん検診と同時実施） 9 月、12 月、1 月に追加の集団健診を実施 未受診者に対する受診勧奨ハガキの送付 健康フェスタ開催の中で特定健診の PR を実施 「FM きらら（地方 FM 局）」ラジオ放送の中で PR を実施
周防大島町	<ul style="list-style-type: none"> 追加健診項目に尿酸値を追加（H28 年度より） 受診勧奨を年度内に複数回行う 各種がん検診と同時実施の形で集団健診を実施 40～59 歳及び 3 年間医療無受診者の自己負担金無料券の配布 等
和木町	<p>町の総合健診で受診者にスクラッチくじを引いてもらうという企画で受診率アップを目指し、それに伴い集団健診の受診率アップを期待したが、総合健診のがん検診等は平均 50 人程度の増加に対して、特定健診は 27 年を下回る受診人数であった。</p>
上関町	<ul style="list-style-type: none"> 節目年齢（40、50、60 歳）の方は無料とした。 集団健診を 1 日追加し、土曜日健診を実施。その時に 40～64 歳までの未受診者に受診勧奨文を個別にて郵送。
田布施町	<ul style="list-style-type: none"> 未受診者に受診勧奨ハガキを送付（11 月予定） （新規の取り組み） 9 月に休日集団健診の実施（がん検診と同時実施） 自己負担額の引き下げ 1,000 円→500 円 節目年齢到達者（40、45、50、55、60、65 歳）と 70～74 歳

保険者	平成 28 年度実施状況
平生町	特定健診 ・ 28 年度より、新たに集団健診を実施（7/31 済） ・ 40 代の若年層を中心に、受診勧奨を実施 ・ 受診率目標 30% 特定保健指導 ・ 保健指導対象者への案内文を分かりやすくする ・ 検査データについて、どこが“要注意”かを示す ・ 電話で教室参加の有無を確認し、勧奨を行う
阿武町	・ 集団健診をがん検診と同時実施 ・ 休日集団健診の実施 ・ ケーブルテレビ、町広報、防災行政無線で PR ・ 保健推進員による健診チラシの全戸配布 ・ 自治体単位での健診受診声かけ ・ 日帰り人間ドックの医療機関拡大 ・ 健診受診意向調査の実施 ・ 未受診者勧奨の実施 ・ ポスター掲示による啓発活動（公共機関、スーパー、銀行、郵便局等）

萩市 協会けんぽにお伺いしたい。事業者健診データの取組みに関する事業を進めておられるとのことだが、具体的にどのような流れになるのか。

協会けんぽ 事業場に勤務の協会けんぽ加入者である 40～74 歳までの方について、労働安全衛生法に基づく事業者健診データの取得に関して同意をいただき、健診機関からデータをいただく。なお、同意は基本的には「高齢者の医療の確保に関する法律」の中で、保険者がデータ提供を求めた場合には、事業者側は提供しなければいけないとされているが、事業所へデータ取得に関する文書等を送る、もしくは事業所を訪問した際に事業主と話をするなどしている。データをいただくことで、有所見者に対する特定保健指導の実施や、被保険者、被扶養者の健診結果を特定健診の実施率に加えることができる。なお、長門市とは、市町で最初に健康づくりの推進に向けた協定を結んでおり、長門市にある事業場については四者連名で文書を送った。

供事業を医師会と契約（情報提供料 1 件当たり 2,160 円）」されているが、詳しい内容をお聞かせいただきたい。

柳井市 表面に健診結果を書く一覧表、裏面に質問票と患者さんの同意書をつけた「情報提供書」を作成し、それを受診券と併せて配付している。患者さんが特定健診の代わりに、直近のデータを提出することに同意していただければ、医師が情報提供書に記入、市に提出する。情報提供料は市から直接、医療機関へお支払いしている。

藤本 がん検診と同時に実施される市町が多い。山口県は乳がんの受診率が全国的に見て低く、その他のがん検診も受診率が低い。県もポスター制作など行っているが、このように特定健診と一緒にすることでがん検診の受診率も上がればよいと思われる。

下関市 柳井市は、「かかりつけ医からの情報提